

池垣 タダヒコ

# リボンと角柱

オリジナルティを探して 池垣タダヒコ 退任展

Tadahiko Ikegaki | Ribbons and Prisms

2024.

02.29<sup>THU</sup> — 03.09<sup>SAT</sup>

京都精華大学ギャラリー Terra-S

11:00—18:00 | 休場日:日曜日 | 入場無料

主催: 池垣タダヒコ退任展 実行委員会





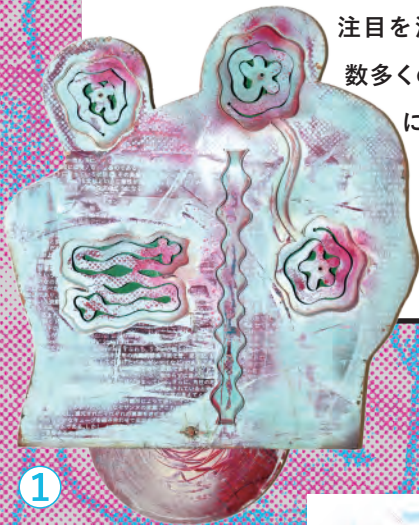
# リボンと角柱

池垣 タダヒコ

池垣 タダヒコは 1995 年 4 月に京都精華大学美術学部版画専攻（現：芸術学部版画専攻）の教員として着任し、以来 27 年間芸術教育に携わってきました。その間 700 人以上の卒業生を送り出し多くのアーティストや研究者、教育者を育て、今もなお池垣の影響を受けながら活動を続ける者が多くいます。

池垣は高校卒業後の 1974 年に単身メキシコに渡り 3 年間を過ごし、その間、中米から南米各地を旅行しました。帰国後、嵯峨美術短期大学に入学し版画を専攻。現在にも続く複雑で跳ねるような曲線を特徴としたドローイングや銅版画を制作します。そのイメージにはメキシコや南米で見た古代遺跡・文明からの影響が伺え、描かれた線は紙から石膏へと支持体を変え、更にはドローイングを刻印した銅板自体を立体化した作品へと展開していきました。幅広いメディアを横断してきた池垣の特性として「専門性やオーソドックスを極めることで、反転してパラドックス（新規的解釈）が現れる」という考えがあります。実際に池垣は伝統的な版画技術を駆使した制作過程でそれを体現し、1980 年代には関西ニューウェーブの動向のなかで中心的な存在の一人として注目を浴びました。以後も版画、立体、絵画とメディアを横断しながら作品を制作し、数多くの企画展への参加やコミッションワークも手掛けるなど精力的に活動を続けて、現在に至ります。

本展ではキャリア初期に取り組んだ銅版画と石膏刷りによるレリーフ、作家として注目を浴びることとなった銅板による大型立体作品、そして日々描かれるドローイングと近年の作品を中心に池垣の美術家としての 40 年以上の業績を振り返り、現在まで続く制作の源泉と本質に迫ります。



①



②



③



④



⑤

池垣 タダヒコ | Tadahiko Ikegaki

1955 京都市に生まれる

1974 メキシコに 3 年間在住

1984 嵯峨美術短期大学 版画科 研究生 修了

2006 京都市立芸術大学 大学院 美術研究科 博士後期課程 単位取得満期退学

2009 リョチャ美術学校（バルセロナ）で 1 年間の在外研修

1982 「第 7 回 英国国際版画ビエンナーレ」（ブラッドフォード）

1985 「第 10 回 京都府彫刻美術展」（新人賞）（京都府立文化芸術会館 / 京都）

1986 「アートナウ '86」（兵庫県立近代美術館 / 兵庫）

1989 「版から版へ '89」（京都市美術館 / 京都）

1992 「大阪彫刻トリエンナーレ '92」（優秀賞）（マイドーム大阪 / 大阪）

1993 「アートは楽しい 4」（ハラ・ミュージアム アーク / 群馬）

2001 「EXTENSION / MAXI GRAPHICA」（京都市美術館 / 京都）

2003 「たがやすように」（和歌山県立近代美術館 / 和歌山）

2017 個展「リボンと角柱」（ギャラリーノマル / 大阪）

2018 「ニュー・ウェイブ 現代美術の 80 年代」（国立国際美術館 / 大阪）

2020 「関西の 80 年代」（兵庫県立美術館 / 兵庫）

< 主なパブリックコレクション >

和歌山県立近代美術館 / 兵庫県立美術館 / 京都府 / 大阪府 / 毎日放送局

【関連イベント】アーティストトーク

日時：3 月 2 日（土）15:00 - 17:00

出演：奥村 泰彦 氏（和歌山県立近代美術館 副館長）  
木村 秀樹 氏（画家 / 版画家 京都市文化功労者）  
池垣 タダヒコ

会場：京都精華大学ギャラリー Terra-S  
定員：先着 30 名（予約不要、直接会場へ）

【アクセス・お問合せ】

京都精華大学ギャラリー Terra-S

T 606-8588

京都市左京区 岩倉 木野町 137 京都精華大学 明窓館 3F

TEL: 075-702-5263

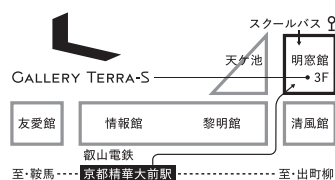
E-mail: gallery@kyoto-seika.ac.jp

WEB: https://gallery.kyoto-seika.ac.jp

叡山電鉄鞍馬線「京都精華大前」下車

地下鉄丸太線「国際会館」下車、3 番出口よりスクールバス

※ 駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。



至：鞍馬 京都精華大前駅 至：出町柳

オリジナリティを探して 池垣 タダヒコ 退任展

2024. 02.29 SAT — 03.09 SAT

京都精華大学ギャラリー Terra-S

11:00—18:00 | 休場日：日曜日 | 入場無料

主催：池垣 タダヒコ 退任展 実行委員会

[Instagram] ikegaki\_tadahiko\_artworks



↑ 展覧会、イベント詳細はこちら ↓